

3. 超過時の対策実施状況 (対象期間: 2月1日～2月28日)

No.	発生年月日	超過内容	原因	対策	対策完了年月日
1	2006.2.8	生浜総合排水溝 COD:31mg/L (協定値28mg/L) (放流口では規制値 20mg/L以下に対し 測定値20mg/Lで規 制値内である)	COD生物処理施設においてpHを調整する苛性ソーダの投入装置が凍結し低pHとなったため、生物の活性が低下し処理不良が起こった。	① 苛性ソーダ投入装置の配管更新 ② // 配管の保温装置を補修 ③ pHの管理範囲を狭く変更	①②③～2.9

()内は基準値